

ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

絶滅危惧種 『ルイスハンミョウ』

●あわっ子文化大使リポーター 徳島市城東中学校 藤井 智沙都



ルイスハンミョウは、体長が15mmから19mm。灰黒色の体に、はっきりとした黄白色で逆さ勾玉模様の斑紋をもった海浜に棲む幻の昆虫です。環境省の絶滅危惧種として登録されており、県の指定希少野生生物でもあります。



沖洲の人工海浜は、国内でも数少ない貴重な生息地の一つですが、ここ数年は1匹も見つかっていないようです。これを知って私はとてもショックを受けました。私も実物は一度も見たことがありません。小学生の頃にルイスハンミョウについて学習し、沖洲海浜のゴミ拾いや除草作業を通して、昔の面影を残しながら、砂浜を自然のまま維持することの大変さや大切さを学びました。また、生息地を守る活動を熱心に続けられている地元の方々がいることを知りました。こうした環境保護活動のことや、ルイスハンミョウのことを多くの人に知ってもらい、私も活動に積極的に参加して、豊かな自然を残したいです。

●皆さんからのご意見・感想をお待ちしています。

学校教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882

令和3年度 野菜たっぷり料理 レシピコンクール



【徳島県教育委員会教育長賞】

すだちくんのシャキシャキレンコンバーガー

- 材料 1人分
- あびき肉70g、れんこん20g、玉ねぎ25g、卵1/5個、パン粉大さじ1/2、塩こしょう少々 ●A(酒・しょうゆ・みりん各5cc、砂糖2.5g)
 - B(米粉35g、豆乳30cc、卵1/5個、砂糖5g、ベーキングパウダー1g)
 - ほうれん草15g、サラダ油1cc、れんこん5g、揚げ油適量、塩・こま各少々、きゅうり5g ●C(レタストマト・きゅうり計60g)
- レシピ
- ① みじん切りにした玉ねぎをサラダ油で炒めて粗熱をとり、れんこん(20g)は5mm角にする。
 - ② ポウロに①・あびき肉・卵・パン粉・塩こしょうを入れて混ぜ、成形して焼く。余分な油は取り除き、Aを入れて味をつける。
 - ③ ほうれん草をゆでてミキサー等でペースト状にし、Bと混ぜ合わせ、サラダ油をひいたフライパンで焼いてパンズを作る。
 - ④ れんこん(5g)を薄くスライスして油で揚げ、塩をふってレンコンチップスを作る。
 - ⑤ パンズにCと②のハンバーグをはさみ、きゅうりとごまで、すだちくんの顔を作って、レンコンチップスを添えたらできあがり。
- もうかるブランド 推奨課

江戸時代と同じ風景がそこに広がっている。景観や地域計画などの専門的な知識を活かし、アドバイザーとして上勝町のまちづくりに参加してきた澤田俊明さん。かみかつ棚田未来づくり協議会の一員としても活動し、まちに残る棚田の特色や活用方法を模索してきました。



町外の交流人口を増やしなが、持続可能な仕組みづくりを。

「たとえれば、日本の棚田百選にも選ばれたことのある『榎原の棚田』は、江戸時代後期に作られた絵図とまったく同じ形をしています。私たちは、330年以上前と同じ風景を今も見るこ

とができます。今後は、地域の人々が懸命に守ってきた棚田の歴史的な価値を、いかに地域の活性化へと結びつけるかが重要になると澤田さん。「そのためにも、これまでのボランティア活動から、持続可能な仕組みへと転換していく必要がある」と話します。

徳島大学と地域共創センター 客員教授 澤田俊明さん



●都市住民を巻き込んだ取り組みも始まっている

いつまでも棚田を守り続けるために。棚田アイスの開発・販売をはじめ、県外客を招いての体験交流や、地元の中・高校生を対象にしたボランティア認証制度など、協議会ではこれまでも棚田の魅力を活かした展開を図ってきました。

「高齢化によって遊休農地が増える中、何よりも求められるのが棚田の存続です。そのためには、町外の方々との交流促進が不可

はじめられています、棚田と地域の新しい関係づくり。

今年3月、勝浦郡上勝町にある5つの棚田が、国の「つなぐ棚田遺産」に認定されました。今回は、ふるさとの棚田を守り、その新たな活用に向けて挑戦を続ける方々に、棚田が持つ魅力や可能性についてお話を伺いました。

かけがえのない風景を守り続ける人々がいる。徳島の里山に広がる、棚田の美しい風景。その背景には、ふるさとの棚田を守り、育んできた生産者たちの努力があります。上勝町・市宇地区の棚田でお米を生産する柳瀬武志さん、その一人。高校生の頃から40年以上にわたり、代々受け継がれてきた家業の棚田を管理してきました。



自分たちの心が豊かになれば、まちの未来もきつと輝く。

かみかつ棚田未来づくり協議会 代表 柳瀬武志さん

「まずは自分たちが感動したり、楽しんで動いたり、楽しんで動いたり、棚田の素晴らしいところは、柳瀬さん。これまでも、音楽祭やライトアップなどの様々なイベントを通じて、若い世代と、棚田の魅力や可能性を発信してきました。

「初めて棚田のライトアップを実施した時は、みんな泣いていました。誰に押しつけられた訳でもなく『この棚田を守りたい』という気持ちで芽生えた瞬間だったと思います。」



●棚田保全の大きさをPRする「棚田のライトアップ」

徳島県で「つなぐ棚田遺産」に認定された棚田

農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定された県内5地域の棚田と、主な活動内容をご紹介します。



市宇の棚田 (上勝町) 天空の市宇の棚田 上勝町の棚田地区で初めて、地元保育園や小学校との農業交流体験を実施。幻想的な「棚田ライトアップ」には大学生もボランティアとして関わっています。



田野々の棚田 (上勝町) パラダイスをつくらう! 棚田をステージにした野外音楽祭「棚田の音楽祭」を実施。「上勝晩茶」の主要な産地で、夏の製造時期には晩茶の香り帯に広がります。



八重地の棚田 (上勝町) 今だったらまだ昔のこと教えてやれるけん! 復元した茅葺き民家を拠点とした「かみかつ茅葺き学校」など、伝統技術の体験学習等を実施。都市部の学生をインターンシップとして受け入れています。



榎原の棚田 (上勝町) 緑の階段~みんなで守ろう榎原の棚田~ 高校や小学校を巻き込んだ「棚田オーナー制度」を2012年より実施。棚田を会場とした「棚田ウエディング」や「早乙女衣装での田植え」なども行っています。



府殿の棚田 (上勝町) 府殿百姓一気 棚田保全や交流の活性化を目指し、都市住民との農村体験交流を実施。「府殿百姓一気」として、棚田米や番茶のブランド化や6次産業化にも取り組んでいます。

徳島県新型コロナウイルス関連相談コールセンター

少しでも体調の異変を感じたら、まずは、かかりつけ医に電話でご相談ください

24時間対応 土・日・祝日も

かかりつけ医がない、相談する医療機関がない場合は...

- 受診・相談センター ☎ 0570-200-218
- コロナ後遺症相談窓口 ☎ 0570-022-276
- その他、県内のコロナウイルスに関する一般相談 ☎ 0120-109-410
- 新型コロナウイルスワクチン接種に関する、副反応等のご相談は... ☎ 0120-808-308

新型コロナウイルスワクチン接種後も引き続き、感染防止対策をお願いします。

スタジアムに行こう!

スタジアムで、チームの勝利を後押ししましょう!

2022明治安田生命J2リーグ 7/23(土) 18:00~ FC琉球

2022四国アイランドリーグplus2022後期公式戦

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

- 令和4年度徳島県職員等採用試験
- 令和4年度徳島県屋外広告物講習会
- 令和4年度警察官B採用試験

講座・講習

- とくしまハンティングスクール
- 県立南部テクノスクール受講生
- 県立西部テクノスクール訓練生
- 障がい者職業訓練生

県営住宅入居者

募集戸数 45戸

●身体障がい者補助犬貸付希望者

●オープンとくしま・パブリックコメント